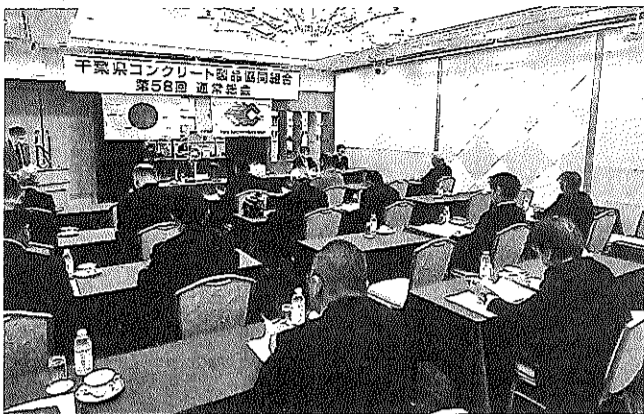


寺田氏「逆風を揚力に」

人手不足など課題解決

県コンクリート製品協同組合(寺田裕之理事長)は22日、千葉市内のホテルで第58回通常総会を開き、2026年度の事業計画案に、「販売価格の適正化」「共同購買による安定供給」「共同受注販売」「プロシエクトチーム(P.T.)による新製品の開発」などを挙げ、組合員に承認された。

県コンクリート製品協同組合



販売価格の適正化への活動を確めた総会

寺田理事長は、組合員や来賓に謝意を示したうえで、「成功は資源だ。逆風だからこそ揚力に変える。信念のもと協力を守る。資材高騰、人手不足、人件費、利益回復などの課題を乗り越え、製品の価値を正しく評価し、価格を適正に引き上げよう」と話した。

組合は、26年度の国内経済について、安定的な物価上昇と物価を上回る



寺田理事長

持続的な資金上昇が実現する成長型経済を目指す。戦略的な財政出動による官民力を合わせた危機管理と成長投資によって雇用と所得を増やし、潜在成長力を引き上げる力強い経済の実現が期待されると分析した。

一方、田安による輸入資材の高騰、少子高齢化による慢性的な人手不足、中国との関係悪化によるレアアース輸出規制をはじめとする海外リスクなど、多くの課題を抱えていると指摘した。

26年度の当り予算が、前年度比7.1%の増加となり、普通建設事業費は、5.1%増となったとして、「コンクリート製品を扱う組合にとって、仕事量の増加が期待できる」とした。

共同購買事業については、ノーブレンステツ、BF製品資材、C日用緩衝材などの安定供給を図り、共同受注販売では、県型側溝、側溝用ふた、長尺U形などの販売促進と価格の適正化に努めるとした。

販売価格の適正化のためには、市況調査と広告宣伝が欠かせないことから、調査とともに組合型製品の普及、情報交換・提供、県産品コンクリート製品の需要拡大を図るホームページを活用すること、組合員企業の製品情報を発信することも、新聞などの記事や広告でPRし、イメージアップに努めるとした。

また、新製品の開発技術、顧客満足度の向上に向け、組合ブランドプロジェクトチームで、新製品開発に努めるとともに、品質の均一化を図るため、認定工場検査の実施や、技術者養成の講習会を順次開いていくとした。

懇親会では、来賓として県中小企業団体中央会の齊藤清専務理事は、「中央会の役割を再確認し、中小企業の飛躍に向け組合を後押ししたい」と、今後の組合活動に期待を寄せ、関東コンクリート製品協会の永吉哲郎副会長の乾杯の発声で、組合員らは、協会の団結を示した。

品質管理監査を推進 通常総会で全議案可決

県生コン組合

県生コンクリート工業組合(勝呂和彦理事長)は、第38回通常総会を千

葉市内で開いた。議事で、2026年度の事業計画案と収支予算案の承認を推進するとともに、コンクリート甲子園支援など業界のPR事業なども展開する。

22日の総会冒頭で勝呂理事長は、多数の組合員が総会に集ってくれたことに感謝すると、原材料

・エネルギーの各種コスト高騰や人手不足など、業界が置かれている厳しい状況を説明。また25年における組合加盟工場への生コン出荷量が約206万tと前年度と比べ減少傾向にあることにも言及し、「生コンクリートは社会インフラを支える重要な基盤」とあらためて強調し、こうした時だからこそ組合としての価値を發揮する時と呼びかけ、相互の更なる連携強化を求めた。

総会では、事業計画案など6議案を原案通り可決した

・エネルギーの各種コスト高騰や人手不足など、業界が置かれている厳しい状況を説明。また25年における組合加盟工場への生コン出荷量が約206万tと前年度と比べ減少傾向にあることにも言及し、「生コンクリートは社会インフラを支える重要な基盤」とあらためて強調し、こうした時だからこそ組合としての価値を發揮する時と呼びかけ、相互の更なる連携強化を求めた。

木更津市(渡辺芳邦市長)は25日の記者会見で、29日開会の市議会定例会に提出する一般会計補正予算案を発表した。3月に市長選挙を実施した影響により今年度の当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

認定工場検査の実施や、技術者養成の講習会を順次開いていくとした。懇親会では、来賓として

永吉氏の乾杯の発声で懇親会がスタートした

渡辺市長

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。



度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

全役員再任決まる 通常総会 樹木剪定士育成を拡大

日造協県支部

日本造園建設業協会千

葉市内で開いた。議事で、2026年度の事業計画案と収支予算案の承認を推進するとともに、コンクリート甲子園支援など業界のPR事業なども展開する。

22日の総会冒頭で勝呂理事長は、多数の組合員が総会に集ってくれたことに感謝すると、原材料

・エネルギーの各種コスト高騰や人手不足など、業界が置かれている厳しい状況を説明。また25年における組合加盟工場への生コン出荷量が約206万tと前年度と比べ減少傾向にあることにも言及し、「生コンクリートは社会インフラを支える重要な基盤」とあらためて強調し、こうした時だからこそ組合としての価値を發揮する時と呼びかけ、相互の更なる連携強化を求めた。

総会では、事業計画案など6議案を原案通り可決した

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。



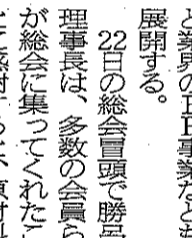
勝呂理事長

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

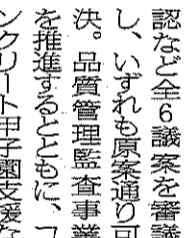


度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

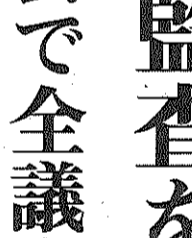


度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

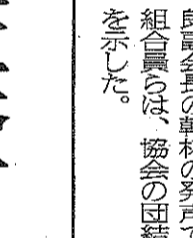


度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

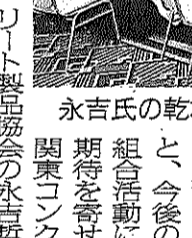


度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

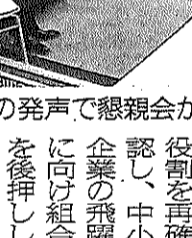


度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。



度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。



度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

度当初予算は骨格編成だったため、今回の補正は「肉付け予算」となる。急性を求めるとともに、8億0,028万円を追加する。また土木関連では市道114号緑歩道新設事業1億3,820万円や中野畑沢線整備事業(桜井工区)1億3,800万円、消防関連では消防団詰所整備事業7,059万円を確保する。市議会定例会の会期は6月18日までを予定する。

きょうの面

柏市/柏駅周辺整備で
そごう跡に図書館など

松戸市補正/新庁舎現
地建替計画策定2.4億円

柏市中高層/サムティ
で14階共同住宅新築

東急不/川田工業で松
戸に1万㎡倉庫を新築

JE
総合



関東コンクリート製品協会の永吉哲郎副会長の発言で
寺田理事長は「我々を取り
組むべき」と述べた。

迷った時は「信念」を取る
長い目で見た「幸せ」に

千葉県コンクリート製品
協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)

寺田理事長は「我々が直面する製
造現場の厳しさは、組合員
共通の課題である」とし、
コストが未だに上昇してい
る以上、正規の価格に見合
った適正価格での取り引き
は「お客様に理解頂けると
思うとともに、業界の持続
可能性にとって不可欠とな
る」と強調した。

また「我々が直面する製
造現場の厳しさは、組合員
共通の課題である」とし、
コストが未だに上昇してい
る以上、正規の価格に見合
った適正価格での取り引き
は「お客様に理解頂けると
思うとともに、業界の持続
可能性にとって不可欠とな
る」と強調した。

協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)

協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)

協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)

協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)

協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)

協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)

協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)

協同組合(寺田裕之理事
長)の2026年度通常総
会が5月22日、千葉市内の
京成ホテルミラージュで開
かれ、25年度決算関係書
類、26年度事業計画及び収
支予算、組合借入金残高の
最高限度額決定などを承認
した。(2面に2026年
度事業計画)



固定式屋根の整備費は、
球団を含む民間事業者が賄
うことを基本とする。
基本計画には、屋内型ス
タジアムと関連施設の規模
・機能、事業スキーム、概
算事業費、資金計画、施設
の運営・維持管理・修繕・
更新に関する役割分担と費
用負担の方針、事業スケジ
ュール、リスク分担などを
盛り込む。関連施設は、
「商業」「エンタメ」「滞
在」「広場」の拡張機能を
有する施設構成とする。
合同記者会見は、市役所
4階幹部会議室で開かれ
た。出席者は、神谷市長の
ほか、大野恵司・イオンモ
ール代表取締役社長、玉塚
元一・ロッテホールデン
グス代表取締役社長CEO
(兼)千葉ロッテマリーン

四街道市は2日、「管路
更新計画(AI管路診断活
用)策定業務委託」の事後
審査型一般競争入札を公告
した。業務では、給水区域
内の配水管路約480km
(第1・3浄水場系、給水
人口約9万6000人)に
対し、AI管路劣化診断技
術を用いて劣化度を判定。
断水などによる影響度や、
重要給水施設などへの配水
経路への該当など重要度を
考慮し、今後30年間の管路
更新計画を策定する。委託
期間は2027年3月25日
まで。予定価格は3038

万4200円。
業務内容は、既存資料調
査、管網解析、劣化診断、
管路更新計画策定、報告書
作成。
劣化診断では、整理・加
工した管路データおよび抽
出・整理した環境データを
学習データとし、水道管の
劣化レベルを予測する機械
学習アルゴリズムを活用し
てモデルを構築。
市の漏水履歴だけを学習
させるモデルに加え、その
他事業体の漏水傾向などを
学習したモデルも構築・検
証する。

さらに、水道管路の管理
単位ごとにAI技術を駆使
して劣化レベルの予測値
(5年間の漏水確率および
100年後までの想定漏水
件数)を算出。
管路更新計画策定におい
ては、更新優先度の評価を
行った上で、今後30年間の
管路更新に要する概算事業
費を算定し、事業量の平準
化を考慮して更新年次計画
を作成。加えて、更新対象
管路の全体図・布設位置、更
新後の口径、更新計画年度
が分かる図面を作成する。
入札参加資格は、市の入

札参加資格者名簿に大分類
「土木関係建設コンサルタ
ント業務」、中分類「上水
道および工業用水道」で登
載され、過去10年以内に水
道事業者が発注した同種ま
たは類似業務の元請け実績
を有することなど。
また、技術士「上下水道
部門(上水道および工業用
水道)」、技術士「総合技
術監理部門(上水道および
工業用水道)」、「RCC
M(上水道および工業用水
道)」のいずれかの資格を
有しているもしくは、発注
者が承諾した者を主任技術
者として照査技術者に配置する
必要がある。
今後は、9日に入札参加
申請書の提出を締め切り、
10日に入札参加資格確認審
査結果を通知。17日と18日
に入札書の提出を求め、19
日に開札する。

い減少に転じたこと
る▼世帯数は287万
23世帯で、前回から
2083世帯増加した
が、1世帯あたりの
は2.18人で、前回か
ら0.09人減っている▼市
村別にみると、人口の
数が最も多かったのは
市の2万19人で、以下
山市1万5281人、
8905人と続く。増
で最大だったのは流山
7.65%で、次いで印
7.59%、八千代市2
%、柏市2.09%、千
2.05%となり、流山
西両市の増加率が際立
減少率では、1位が芝
13.17%(減少人数9
人)で、以下、大多喜
22%(同1086人)
子市11.99%(同70
人)、九十九里町11.
(同1705人)、鋸南
28%(同789人)と
た▼人口減少の加速化
県に限ったことではな
45道府県が減少し、増
たのは東京都の1.
(約19万8000人)と
県の0.1%のみ。東
の一極集中が続く実態
き彫りとなった▼人口
率で最も高いのは秋田
8.1%で、以下、青
7.9%、岩手県7.
と、東北地方の県が上
占める▼東京圏の人口
東京を除き埼玉、千葉
奈川で減少し、増加を
てきたこれら3県が減
転じたことには大きな
感を覚える。東京も増
は縮小傾向にあり、人
少の波は東京圏全体に
でいる▼人口減少は勢
増しており、今後は、
減少時代に合わせたま
くりや交通整備、地域
化のあり方がますます
なっていく。

480km対象にAI診断
30年間の水道管路更新計画

四街道市は2日、「管路
更新計画(AI管路診断活
用)策定業務委託」の事後
審査型一般競争入札を公告
した。業務では、給水区域
内の配水管路約480km
(第1・3浄水場系、給水
人口約9万6000人)に
対し、AI管路劣化診断技
術を用いて劣化度を判定。
断水などによる影響度や、
重要給水施設などへの配水
経路への該当など重要度を
考慮し、今後30年間の管路
更新計画を策定する。委託
期間は2027年3月25日
まで。予定価格は3038
万4200円。
業務内容は、既存資料調
査、管網解析、劣化診断、
管路更新計画策定、報告書
作成。
劣化診断では、整理・加
工した管路データおよび抽
出・整理した環境データを
学習データとし、水道管の
劣化レベルを予測する機械
学習アルゴリズムを活用し
てモデルを構築。
市の漏水履歴だけを学習
させるモデルに加え、その
他事業体の漏水傾向などを
学習したモデルも構築・検
証する。
さらに、水道管路の管理
単位ごとにAI技術を駆使
して劣化レベルの予測値
(5年間の漏水確率および
100年後までの想定漏水
件数)を算出。
管路更新計画策定におい
ては、更新優先度の評価を
行った上で、今後30年間の
管路更新に要する概算事業
費を算定し、事業量の平準
化を考慮して更新年次計画
を作成。加えて、更新対象
管路の全体図・布設位置、更
新後の口径、更新計画年度
が分かる図面を作成する。
入札参加資格は、市の入
札参加資格者名簿に大分類
「土木関係建設コンサルタ
ント業務」、中分類「上水
道および工業用水道」で登
載され、過去10年以内に水
道事業者が発注した同種ま
たは類似業務の元請け実績
を有することなど。
また、技術士「上下水道
部門(上水道および工業用
水道)」、技術士「総合技
術監理部門(上水道および
工業用水道)」、「RCC
M(上水道および工業用水
道)」のいずれかの資格を
有しているもしくは、発注
者が承諾した者を主任技術
者として照査技術者に配置する
必要がある。
今後は、9日に入札参加
申請書の提出を締め切り、
10日に入札参加資格確認審
査結果を通知。17日と18日
に入札書の提出を求め、19
日に開札する。